

職員からのメッセージ

北杜消防署勤務 入庁 5 年目 救急救命士

1 現在担当している業務内容を教えてください

私は主に救急救命士として救急隊につくことが多いです。毎日、救急車を必要とする人のもとへ出動します。また、心肺蘇生法の普及活動として地域住民の皆さんに救命講習を行ったりもしています。最近では保育園の訓練などに子供たちにもわかりやすいようなイラストや小道具を作成して出向することもありました。女性がまだ少ないのでいろんなことに挑戦中です。



2 消防士を目指した理由は？ 入庁後にギャップを感じましたか？

誰かが倒れた時、自分にはなにができるのだろうと不安に感じて受講した応急手当の講習会。そこで救急救命士という資格を知りました。最初に真っ先に現場へ向かい適切な処置をする救急救命士は当時の私にとってとても魅力的で志すきっかけとなりました。入庁してからは、自分自身が想像通りに活動できなかったり、様々な地域事情の壁にぶつかることも多くあり、思い描いたようにはいかないと感じましたが、これから 1 つずつ解決していけばいいな、と思います。

3 消防の仕事の『魅力』・『やりがい』を教えてください

消防の仕事の魅力は自分の努力や知識で人を救えることです。実際の救急活動中に自分の判断で病院を選定、処置をしてその人が元気になったことを聞いた時には言葉にできない嬉しさを感じます。そのためにまた頑張ろうと思えることは、この仕事ならではの楽しみです。

4 『峡北消防本部の魅力』を教えてください

峡北消防は専属業務ではなく、救急救命士でも日によってポンプ隊や救助隊に就いて火災や救助出動をすることができます。また、人間関係がとても良いのでわからないことがあればすぐに質問することのできる環境です。八ヶ岳が近くに見えて景色がよいところも個人的には気に入っています。



5 消防士を目指す方にひとこと

就職試験の時期は勉強や体力錬成、いつまで続くのだろうというどうしようもない不安に追われて苦しい時だと思います。でも今を乗り越えれば次の春、憧れの消防士として制服に袖を通すことができます！ぜひ頑張ってください。峡北消防本部でお待ちしております(^^)